

## プロポーザル回答書

ふ情第 209 号

令和 8 年 5 月 1 日

提案事業者 様

ふじみ野市長 高 畑 博

令和 8 年 4 月 24 日付けをもって質問のあった事項については、下記のとおり回答します。

## 記

業務名：ふじみ野市窓口支援システム構築・運用保守業務委託

質 問 内 容 ( 要 旨 )	回 答 内 容
連携するデータについて“機能別連携仕様等”との記載がありますが、基本データリストによる連携も可能でしょうか。 また、標準化業務ではない医療福祉支給制度（公費医療関係）のデータ連携については弊社よりお示しするデータレイアウトによる連携が可能と認識してよろしいでしょうか。	基幹系システムとの連携が必要な基本データリストの項目については、別途お示しください。基幹系システム事業者との調整が必要になります。 併せて、医療福祉支給制度等の標準化対象外業務についても、連携を希望される場合はその項目を提示してください。これらは個別の調整が必要となるため、貴社の提案を踏まえ検討いたします。
“AWS 上に構築された連携基盤により連携”と記載がありますが、連携するファイルの取得は弊社システムからオブジェクトストレージへアクセスし取得、連携することになりますでしょうか。	ご認識の通りで相違ございません。 本件のデータ連携については、基幹系システム事業者がオブジェクトストレージ上へデータを格納し、それに対して窓口支援システム事業者側がアクセスを行い、データを取得（インポート）する運用を想定しております。
申請届出書の作成についてですが、自動転記する項目は	申請書への入力情報として氏名・住所・生年月日等を想定しております

<p>“ 氏名、住所、生年月日等 ” と記載があります。印字項目については主にお示しされている 3 情報でその他に記入項目がある場合、基本的にシステムからの印字は求めていないということでしょうか。</p>	<p>が、基幹系システムからのデータ連携や事前申請の内容に基づき、自動転記が可能な項目については、可能な限りシステムからの印字として盛り込みたいと考えております。</p> <p>転記可能な具体的な項目範囲については、現時点では未定ですが、事業者決定後に事務詳細やシステム仕様を踏まえ、協議・調整を行っていく予定です。</p>
<p>“ PRA 専用端末は既存の端末を想定 ” と記載があります。既存端末のスペック（OS、CPU、メモリ、ストレージ等）についてご教授いただけますでしょうか。</p>	<p>当市で使用している基幹系端末の標準的なスペックは以下の通りです。</p> <p>CPU：Core i5-1350P MEM：8GB SSD：256GB OFFICE：Office Professional Plus 2024 (Japan only) OS：Win11Pro その他：DVD-ROM、リカバリーディスク、マウス、アイショレション テンキー付キーボード</p>
<p>電子申請（予約）は、国の引越しワンストップサービスの事を指しておりますでしょうか。それとも民間の電子申請サービス（貴市にて独自導入）を指しておりますでしょうか。</p>	<p>当市では現在、汎用電子申請システムとして「LoGo フォーム」を導入しており、おくやみ手続きの事前申請においても同システムの活用を第一に想定しております。</p> <p>ただし、事業者様側で機能性や連携親和性に優れた独自の電子申請システム（オプション提案等）がある場合には、併せてご提示ください。</p>
<p>電子フォームから得た情報の連携、取込を行う業務範囲をご教授いただけますでしょうか。</p>	<p>電子申請フォームから取得した情報の取込範囲については、採用されたシステムの仕様に依拠するものと認識しております。</p> <p>当市としては、電子申請にて入力された内容を、API 連携や CSV データのインポート等の手法を用いて、窓口支援</p>

	<p>システム側へあらかじめ反映させる運用を想定しております。これにより、手入力を介さない効率的なデータ連携を目指しており、具体的な連携項目や技術的な範囲については、事業者決定後の設計協議にて決定したいと考えております。</p>
<p>提案価格書に記載する提案限度額（34,440千円）内に、初期費用＋運用費（導入初年度3ヵ月分の運用保守費用を合算した額）とありますがガバメントクラウド（AWS）の利用料も含めて見積もる必要があるという認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>ご認識の通りで相違ございません。ガバメントクラウドの利用料を含めた総額での見積提示をお願いいたします。</p>
<p>「現時点では、全体バージョン第4.1版の機能別連携仕様による連携を想定する」とありますが、令和9年1月の本稼働時点で、貴市の対象基幹系システムはすべて標準化（ガバメントクラウド移行）が完了している想定でしょうか。</p> <p>【確認の背景】未完了のシステムが残っている場合、標準化前の個別連携方式を考慮した追加の開発・調整工数が発生し、プロジェクトスケジュールや初期構築費用も考慮が必要となりますため、標準化前システムとの連携も考慮した提案・見積りを行う必要があるかご教示ください。</p>	<p>基幹系システム等の標準化対応については、一部を除き、令和7年9月に完了しております。</p> <p>なお、生活保護システムおよび障害福祉システムの2システムについては、令和9年1月に標準化移行を完了する予定です。</p>
<p>「ガバメントクラウド（AWS）上に構築された連携</p>	<p>ご認識の通りです。連携基盤（オブジェクトストレージ）については、本市</p>

<p>基盤（オブジェクトストレージ）により、連携を行う」とありますが、この連携基盤の構築作業およびAWS利用料は、本業務（窓口DXSaaS事業者側）の費用範囲に含めるという認識でよろしいでしょうか。</p> <p>【確認の背景】インフラ構築の責任分界点およびAWS維持費用の負担範囲によって、お見積り金額に影響いたしますため、明確な切り分けをご教示いただけますでしょうか。</p>	<p>の基幹系システム事業者（株式会社TKC）にて構築済みです。</p> <p>事業者決定後、当該ストレージを介したデータ連携が可能となるよう、関係各所との調整を行う想定です。なお、このデータ連携に必要な構築費用、およびAWS利用料等についても、窓口DX SaaS事業者側の負担として見積りに含めていただくようお願いいたします。</p>
<p>「システムを操作するための基幹系端末及び周辺機器（プリンタ）は当市にて調達するため不要である。」とありますが、窓口支援システムはご用意いただいた基幹系端末を利用する（令和8年度は7台程度とし、令和9年度以降については利用状況に応じて拡張を検討する）との認識で間違いございませんでしょうか。</p>	<p>ご認識の通りで相違ございません。</p> <p>本システムについては、既存の基幹系端末にソフトウェアをインストールして運用する形態を想定しており、現時点では新たな端末を調達する計画はございません。</p> <p>つきましては、導入にあたり動作環境として特定の端末指定や推奨スペック、あるいは既存環境との共存における留意事項等がある場合には、その詳細について併せてご提案ください。</p>
<p>窓口システムおよびRPAシナリオにおいて、Microsoft Excelを利用いたします。貴市にて調達・用意される端末（基幹系端末およびRPA専用端末）には、あらかじめExcelが導入されていますでしょうか。</p>	<p>当市が用意する基幹系端末には、標準環境としてMicrosoft Excelが導入済みです。</p>
<p>貴市にて用意される端末について、弊社指定の動作環境を満たすか確認するため、詳細な基本スペック（CPU、メモリ</p>	<p>当市で使用している基幹系端末の標準的なスペックは以下の通りです。</p> <p>CPU：Core i5-1350P MEM：8GB</p>

<p>容量等)をご提示いただくことは可能でしょうか。</p>	<p>SSD : 256GB  OFFICE : Office Professional Plus 2024 (Japan only)  OS : Win11Pro  その他 : DVD-ROM、リカバリーディスク、マウス、アイシヨレーション テンキー付キーボード</p>
<p>貴市が用意する端末について、ウイルス対策ソフトは導入済みでしょうか。弊社側での調達・導入が必要な場合、貴市指定のソフトウェアはありますか。</p>	<p>ウイルス対策ソフトは導入済みです。</p>
<p>障害発生時の駆けつけ到着時間について「遠隔での対応が可能な場合、この限りではない」とありますが、リモートメンテナンスでの対応により駆けつけが不要となる具体的な判断基準(例:リモート操作によりシステム復旧や設定変更が完了し、正常動作を職員が確認できた場合など)をご教示いただけますでしょうか。</p>	<p>ご提示の例通り、リモート操作によってシステムの復旧や設定変更が完了し、職員により正常動作が確認できた場合には、駆けつけ対応は不要とします。</p> <p>また、障害発生時に職員側で緊急度や事象の判断が可能であり、必ずしも現地対応を要しないと判断した場合には、リモート対応をもって代えることができるものとします。</p>
<p>障害発生時保守の対応可能時間について「原則として開庁時間外」とございますが、例えば「システムの再起動等の業務に影響が出る復旧作業を開庁時間外に行い、障害の一次受付や原因調査については運用時間内(平日 8:30~20:00等)に行う」といった、貴市と協議の上での柔軟な運用対応は可能でしょうか。</p>	<p>ご提案いただいたような、状況に応じた柔軟な対応は可能です。</p> <p>当市といたしましても、保守費用の大幅な増加は望ましくないと考えております。一方で、公共システムとして一定水準以上のセキュリティ確保や、持続的な運用体制の維持は不可欠です。</p> <p>つきましては、ご指摘の通り、費用対効果に優れ、かつ持続可能性を兼ね備えた保守体制について、具体的にご提案をいただけますと幸いです。</p>

<p>【確認の背景】夜間や休日を含む 24 時間体制での常時受付・待機体制を必須要件とした場合、保守費用が大幅に増加してしまい、ご提案価格を押し上げる要因となりますので費用対効果が高く持続可能な保守体制をご提案させていただくため、対応範囲や時間帯の柔軟なすり合わせが可能かお伺いしたく存じます。</p>	
<p>RPA の駆けつけ保守について「月 1 回程度を想定」とございますが、弊社として想定した保守費用内で対応し、駆けつけが不要な月と多い月とで相殺する形で柔軟に対応する前提でお見積りいたします。ただし、万が一、基幹系システムとのデータ連携に係る予期せぬ仕様変更や不具合などにより、想定を大幅に超える駆けつけ回数が発生した場合、超過分に係る対応や費用負担について別途ご協議（都度お見積り等）させていただくことは可能でしょうか。</p> <p>【確認の背景】RPA の駆けつけについて定額費用内で柔軟に対応（相殺）させていただきますが、システム間連携においては、他システム側の改修や標準化移行の影響等により、一時的にエラー対応や駆けつけ頻度が著しく増加する可能性がございます。このような異常事態における費用負</p>	<p>RPA の保守対応につきましても、前述の通り、費用対効果に優れ、かつ持続可能性を兼ね備えた保守体制について具体的なご提案をお願いいたします。具体的な運用としては、ご提示いただいた通り、月ごとの対応件数の増減を期間内で相殺するなど、柔軟な対応を検討いただけますと幸いです。</p> <p>現時点では、不具合等に伴う駆けつけ対応の発生頻度を正確に予測することが困難な状況にあります。そのため、可能な限り当初の保守費用内で対応が完結できるよう、貴社の知見を活かした効率的な保守スキームの構築を期待しております。</p>

<p>担の切り分け（協議の可否）を事前に確認させていただくことで、通常時の定額保守費用に過度なバッファを含めない、適正かつ持続可能なご提案をさせていただきたく存じます。</p>	
<p>操作研修の実施計画を立案するにあたり、研修対象となるおおよその職員数（または想定される研修の回数）と、貴市が研修会場にご用意いただける PC 等端末の台数の目安をご教示いただけますでしょうか。</p>	<p>研修については、窓口担当者、一般操作職員、事務局職員、および主管課管理職など、役割や習熟度に応じた適切なグループ分けによる実施を想定しております。1 回あたり 2～3 時間、総計 1～2 回程度の開催を基準としつつも、具体的なカリキュラムや効率的な実施回数については、研修内容の専門性を踏まえた提案を求めるものとしします。</p> <p>研修用端末については、各自持参の情報系端末の利用を基本としますが、基幹系端末の利用が必要な場合は、台数等を踏まえ当市にて別途調整いたします。</p> <p>実機を用いた効率的な研修実施にあたり、基幹系環境の利用が不可欠である、あるいは特段の配慮を要する場合は、その必要性や代替案と併せて具体的な構成をご提案ください。</p>
<p>弊社システムは Firefox を推奨しております。（別途インストールは不要） 問題ないでしょうか。</p> <p>クライアント配布資源にて配布</p>	<p>問題ございません。</p>
<p>土地、方書、学区 CSV ファイルの取り込みやメンテナンス作業は貴市にて行う想定でし</p>	<p>システム構築時における初期データの取込作業については、事業者にて実施いただくことを想定しております。</p>

<p>ようか。</p>	<p>なお、本番稼働後の適時メンテナンス（データの更新・管理等）については、当市側で主導して行う運用を想定しております。</p>
<p>具体的にどのようなデータの取込を想定されていますでしょうか。 また、取込作業は貴市にて行う想定でしょうか</p>	<p>基本的には API 連携やオブジェクトストレージを介した自動連携を優先しますが、電子申請システムで入力されたデータのうち、技術的な制約等により直接連携が困難な項目については、CSV形式による取り込みを想定しております。</p> <p>あらゆる入力データについて、手入力を介さず窓口支援システムへ反映させることを主眼としており、直接連携ができない範囲を CSV 連携で補完する運用を検討しております。上記手法によってもなお連携が不可能な項目に限り、例外的に手入力による補完を行う運用を想定しております。</p>
<p>“データ取込の対象者を選択した際”とはどのような運用(場面)を想定したものでしょうか。</p>	<p>窓口支援システムにて対象者を選択した際、当該対象者に加え、世帯員全員の情報についても一覧、もしくは少ない遷移で確認できる構成を想定しております。</p>
<p>読み取るデータについて個人番号、有効期限の読み取りも必須となりますでしょうか。 また、読み取ったデータは記載された6つの項目のシステム転記が求められていますでしょうか。</p>	<p>券面等から読み取るデータのうち、個人番号および有効期限については、本人確認および認証のため必須項目といたします。</p> <p>一方で、読み取ったデータのうち、ご指摘いただいた6項目をシステムへ転記（連携）するか否かについては、業務上の必要性やセキュリティ要件を考慮し、別途調整させていただきたいと考えております。</p>
<p>記載された12項目についてシステムへの転記が求められていますでしょうか。</p>	<p>記載の内容については、転入手続きでの運用を想定したものです。</p>

	<p>ご指摘いただいた 12 項目のすべてについてシステムへの転記を要するか否かについては、次年度以降に対象手続きを拡大する際、業務の実態やシステム負荷を考慮し、改めて詳細を調整させていただきたいと考えております。</p>
<p>申請データの抽出する業務について、別紙にお示しされている「対象帳票案」のどれが該当しますでしょうか。</p>	<p>恐れ入りますが、対象帳票案のうちの項目について基幹系システムへの RPA 連携を適用するかについては、現時点では確定しておりません。こちらの詳細につきましては、事業者決定後の詳細設計や事務工程の精査の中で、優先順位や技術的な実現可能性を踏まえて協議・決定していきたいと考えております。</p>
<p>英語に対応する帳票について「対象帳票案」のどれが該当しますでしょうか。</p>	<p>英語対応を要する帳票につきましても、各担当課における実運用の状況を確認した上で、対応の可否や優先順位を精査・選定していく予定です。恐れ入りますが、現時点では具体的な対象帳票を確定させるには至っておりません。事業者決定後の詳細設計等の中で、選定結果に基づき順次調整を行いたいと考えております。</p>
<p>RPA のシナリオ作成について“死亡に伴う資格喪失等の基幹系システムへの入力業務”とありますが、対象業務とそれに対する処理についてご教授いただけますでしょうか。</p>	<p>対象業務およびそれに対応する具体的な処理内容については、各担当課と詳細を精査していく段階にあります。現時点で確定した内容をお示しすることは困難ですが、事業者決定後の詳細設計フェーズ等において、実務に即した具体的な要件を順次提示させていただく予定です。</p>
<p>“想定される一連の手続き”と記載がありますが、これは、別紙の「機能要件対応表」に記載された申請書の手続きが想定される一連の手続</p>	<p>手続きの受付手法については、当市が提示したペルソナの設定を基本としつつ、貴社の知見を活かした幅広い提案を求めます。運用の詳細については制限を設けるものではございませんの</p>

<p>きという事になりますでしょうか。</p>	<p>で、より効果的な手法があれば積極的にご提案ください。          なお、個別の手続き要件については、機能要件対応表に記載の事項を標準的な仕様として参照しつつ、最適なシステム構成を検討いただけますと幸いです。</p>
<p>実施方法について職員役と市民役で行うとのことですが、ロールプレイング形式でのデモを想定されていますでしょうか。</p>	<p>ご認識の通り、ロールプレイング形式での実演を想定しております。          市民役（職員）は、「自身に必要な手続きを正確に把握していない」という設定で進行する予定です。そのため、システムがどのように必要な手続きを抽出・案内し、職員の受付業務を総合的に補助できるか、そのプロセスが明確に伝わる内容で実演をお願いいたします</p>
<p>成果物の納品形式について、ファイル形式（Word/Excel/PowerPoint/PDF等）の指定はありますか。</p>	<p>データ形式であれば種類は問いません。</p>
<p>令和10年度以降の対象手続拡張時において、追加費用対象となる範囲（帳票追加、手続追加、連携追加等）の考え方をご教示ください。</p>	<p>例えば、転入・転出の手続きを拡張する場合、帳票の新規作成に加え、ガバメントクラウド上での連携に必要な「基本データリスト」の提示や、オブジェクトストレージを介した連携作業が発生すると認識しております。          これらの対応が職員の所管範囲を超え、事業者への委託が必要となる場合には、別途費用が発生すると想定しております。</p>
<p>休日開庁日および本稼働初期における保守支援について、問合せ受付時間、一次応答、オンサイト駆け付けの対象時間・体制をご教示ください。</p>	<p>問合せ受付時間、時間、一次応答、オンサイト駆け付けの対象時間・体制それぞれについて以下のとおり回答します。なお、これらは現時点での想定であり、詳細については事業者決定後に</p>

	<p>業務の実態に合わせて協議・調整するものとします。</p> <p>1. 問合せ受付時間について      問合せ受付は、当市の勤務時間（8時30分～17時15分）を基本とします。</p> <p>2. 一次応答時間の目標時間      障がいの重要度に応じ、以下の目標時間を目安とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 重大な障害（システム停止・業務継続不能）：30～1時間以内</li> <li>・ 一般的な質疑（操作・設定確認等）：24時間以内（または翌営業日）</li> <li>・ 緊急案件：職員の指定する緊急度に応じ、指定時間内での対応に努めるものとします。</li> </ul> <p>3. オンサイト（駆けつけ）対応      ハードウェア故障やリモート解決が困難な致命的障害に対し、以下の体制を求めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 対応時間：原則として開庁時間内（8時30分～17時15分）とします。</li> <li>・ 休日・夜間の扱い：原則としてベストエフォート対応（受付は行うが、現地到着は翌営業日）とします。</li> <li>・ オンコール体制：休日等の緊急対応が必要な場合については、追加費用の有無を含め、提案に含めてください。</li> </ul> <p>4. 運営体制      一次受付（ヘルプデスク）から、技術担当、開発・メーカーへと迅速に連携できるエスカレーションフローを構築してください。</p>
<p>令和9年1月の本稼働時点で、対象となる手続・帳票の初期導入範囲をご教示ください。特に、別紙2記載帳票のうち初期導入対象と将来拡張</p>	<p>本システムの本番稼働時における対象業務は、おくやみ手続きを想定しております。現時点での導入範囲は以下の通りですが最終的な詳細は事業者決定</p>

<p>対象の切り分けを明示ください。</p>	<p>後の協議により確定するものとし ます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民記録システム</li> <li>・国民健康保険（資格・賦課）システム</li> <li>・国民年金システム</li> <li>・後期高齢者医療システム</li> <li>・医療福祉費支給制度システム</li> <li>・介護保険システム</li> <li>・児童手当システム</li> <li>・児童扶養手当システム</li> <li>・子ども・子育て支援システム（幼稚園・保育園に係る業務システム）</li> <li>・障がい福祉システム</li> <li>・税（収納・証明）に係る業務システム</li> <li>・統合宛名システム</li> </ul> <p>また、対象帳票の取り扱いについて、別紙 2 に記載の帳票は、原則としてすべて初期導入の対象です。ただし、今後の事務 BPR（業務プロセス見直し）の過程でシステム設定が不要と判断されたものについては、対象から除外するなど、帳票数に変動する可能性があります。</p>
<p>おくやみ手続の初期導入にあたり、「別紙 1_ペルソナ」以外に重視すべき例外シナリオ（代理権確認未了、相続人不在、外国人、DV 支援措置対象、カード不所持等）があればご提示ください。</p>	<p>考慮すべき例外的な業務シナリオについては、現時点では特定に至っておりませんが、事業者決定後の要件定義において、実務上の課題を整理した上で詳細を確定させる予定です</p>
<p>初期導入時点で必須となる基幹系連携について、対象となる機能別連携仕様の想定があればご提示ください。</p>	<p>本件については現在検討中であり、現時点で具体的にお示しできるものはございません。事業者決定後、詳細につ</p>

	<p>いて改めて協議・調整させていただく予定です。</p>
<p>貴市の基幹系業務システムベンダーとの3者協議については、貴市にて基幹系業務ベンダーとの日程調整等をいただける認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>3者協議については、当市にて日程調整を行います。</p> <p>また、協議後の詳細なデータ連携等において、事業者間で直接やり取りを行う方が円滑であると判断される場合は、当市を介さず個別に調整いただくことも可能です。</p> <p>ただしその場合においても、調整内容や進捗状況については、適宜当市へ報告し、情報を共有する体制を構築してください。</p>
<p>5連携要件(4)につきまして、指定の電子申請システムとは具体的にどのようなものかご教示ください。また、事前予約システムや電子申請システムとの連携について、必要とする連携要件の想定があればご提示ください。</p>	<p>基本は当市の使用する電子申請システム(LoGoフォーム)を想定しておりますが、事業者側で提案される事前申請システム等があればそれを提案してもらうことを想定しております。オプションとしてパッケージ化された提案が可能な場合は、併せてご提示ください。</p> <p>利用者が事前入力した情報を職員が再入力することなくシステム側へ取り込むことで事務負担軽減や入力ミス防止を図ることを目的とし、APIによる直接連携を推奨します。それが困難な場合でもCSVデータによる一括取り込み機能を備えていることが望ましいです。</p> <p>なお、具体的な連携対象項目については今後の設計協議にて決定するものとします。</p>
<p>環境構築(2)のSaaS事業者とは「令和8年度ガバメントクラウドにおける地方公共団体への窓口DXSaaS採択事業者」のみという認識でしよ</p>	<p>その認識で相違ございません。</p>

<p>うか。</p>	
<p>「システムを操作するための基幹系端末」は窓口支援システムの端末という理解でよろしいでしょうか。窓口支援システム端末の調達が必要なのか伺いたい趣旨で、仮に必要な場合は指定スペックがあればご教示ください。また、貴市にて調達いただく場合、弊社の定める推奨機器に合わせて調達いただくことは可能でしょうか。</p>	<p>窓口支援システムの端末という認識で相違ございません。 本システムについては、現在使用中の基幹系端末にソフトウェアを同居させる運用を想定しており、現時点では新たな端末の調達は予定しておりません。 つきましては、本システムの導入にあたり、動作環境として特定の端末指定や推奨スペックがある場合には、その詳細についても併せてご提案ください。</p>
<p>バックアップについて、対象（例：プログラム、データ等）と保存世代数について現状の想定がありましたらご教示ください。</p>	<p>バックアップは週次および日次（差分等）の世代管理を基本とし、アーカイブログなどで最新の状態への復旧を必須としますが、具体的な保存期間や取得手法については、システムの可用性向上に向けた貴社の提案内容に基づき、協議の上で最適化を図るものとします。</p>
<p>研修は現地とオンラインで併用開催可能でしょうか。また、対象職員数、役割区分（窓口担当、管理者、保守担当等）、想定回数、1回あたりの時間をご提示ください。</p>	<p>研修については現地とオンラインの併用を可能とし、窓口担当者、一般操作職員、事務局職員、および主管課管理職など、役割や習熟度に応じた適切なグループ分けによる実施を想定しております。1回あたり2～3時間、総計1～2回程度の開催を基準としつつも、具体的なカリキュラムや効率的な実施回数については、研修内容の専門性を踏まえた提案を求めるものとします。</p>
<p>稼働当日の立ち合いの場所をご教示ください。また何日間の立ち合いを想定されておりますでしょうか。</p>	<p>本番稼働当日のサポートについては、当課が用意する控室（待機スペース）に常駐いただき、必要に応じて各窓口担当課へ出向いて対応いただく運用を想定しております。</p>

	<p>ただし、円滑な運用のために窓口の至近距離での待機が不可欠であると判断される場合は、事業者様からの提案に基づき、改めて配置場所の調整を検討させていただきます。</p>
<p>多言語対応として現状想定されている言語の数と種類についてご教示ください。</p>	<p>各担当課における外国籍住民の受付実績や、多言語対応を優先すべき手続きの件数等については、現在お示しすることができません。</p> <p>事業者決定後、各課へのヒアリングに基づき、具体的な対応範囲について詳細に調整させていただきたいと考えております。</p>
<p>RPA 製品につきまして、既に導入済み、または導入を希望する RPA ツールはございますでしょうか。</p>	<p>現在、本市では RPA 製品として「WinActor」を導入しており、動作確認についても同製品にて実施済みです。</p> <p>ただし、本件における提案の幅を制限するものではありませんので、システムとの親和性や効率性の観点から、必要に応じて他の RPA 製品をご提案いただくことも可能です。</p>
<p>定期保守の時間帯につきまして、障害発生時保守と同様に原則として開庁時間外の対応を想定されていますでしょうか。</p>	<p>本システムは基幹系システムとの連携を前提としているため、定期保守の時間帯は、システム利用者および住民への影響を最小限に抑えるべく、原則として開庁時間外とします。</p> <p>ただし、保守内容の特性上、開庁時間内に実施しても業務に支障がないと判断されるものについては、事前に本市と協議・合意の上で実施するものとします。</p>
<p>RPA による自動化の対象業務は「死亡に伴う資格喪失等の各基幹系業務システムへの入力業務」とありますが、作成を想定しているシナリオ</p>	<p>作成を想定しているシナリオおよびそれに対応する具体的な処理内容については、各担当課と詳細を精査していく段階にあります。</p>

<p>の概算本数（または対象手続き数）をご教示いただけないでしょうか。</p>	<p>現時点で確定した内容をお示しすることは困難ですが、事業者決定後の詳細設計フェーズ等において、実務に即した具体的な要件を順次提示させていただく予定です。</p>
<p>RPA 専用端末の CPU やメモリの情報についてご教示いただけますでしょうか。</p>	<p>当市で使用している基幹系端末の標準的なスペックは以下の通りです。  CPU : Core i5-1350P  MEM : 8GB  SSD : 256GB  OFFICE : Office Professional Plus 2024 (Japan only)  OS : Win11Pro  その他 : DVD-ROM、リカバリーディスク、マウス、アイシヨレーション テンキー付キーボード</p>
<p>貴市の基幹系システムの標準化対応状況について情報開示は可能でしょうか。  例：標準化対応完了済み、一部システムにて未完了（R8年〇月完了予定）等</p>	<p>基幹系システム等の標準化対応については、一部を除き、令和8年9月に完了しております。  なお、一部移行が完了していない生活保護システムと障害福祉システムにつきましても、令和9年1月には対応が完了する予定です。</p>